



## オタレコの PARTY MIX は、本気でスゴイ。

PARTY MIX に付属している DJ ソフト「Virtual DJ LE」には様々な機能があります。しかし、PARTY MIX のボディサイズが小さくボタンやつまみの数が少ないため、PARTY MIX 本体のみでは操作しきれず、マウスやキーボードを使わなければ使えない機能・操作がたくさんあります。

そこで、DJ むらさき氏にご協力をいただき、**オリジナルマッピングファイル**の作成を行いました。

PARTY MIX はただでさえ 1 万円未満のコスパ最高なコントローラーですが、

これを適用することで…

**通常 PARTY MIX だけでは出来なかった  
めちゃくちゃ便利な機能が、コントロー  
ラー本体の操作だけで使えるようになり、  
高度な DJ プレイが可能になります。軽く  
3 倍はクオリティーを増します。本気で。**

## 【 目次 】

マッピングとは？.....	3
オタレコむらさきカスタムマッピングで出来ること.....	4
各機能の操作方法.....	6
オタレコむらさきカスタムマッピングの設定方法.....	9
LOOP ROLL 機能を使えるようにする方法.....	11
カスタムマッピング等を解除する方法.....	11
DJ むらさき氏 プロフィール.....	12

### ※ はじめにお読みください ※

このオリジナルマッピングファイルでは、予めメーカーにより設定されている操作方法を改変して使用するためのファイルですので、データの確認、コントローラーの使いやすさなどについては確認できておりますが、ご使用については自己責任でお願いいたします。

また、上記より、カスタムマッピング後の操作方法などはメーカーサポート対象外となりますので、予めご了承くださいませ。

機器（PARTY MIX）の通常使用による物理的故障などについては、保証期間の間、サポート対象外となることはありませんのでご安心ください。

## 【 マッピングとは？ 】

オタレコで Numark の PCDJ コントローラー、PARTY MIX をご購入いただいた方だけに特典として差し上げる今回の「オリジナルマッピングファイル」。まず“マッピング”とは何かをご説明します。マッピングとは「PARTY MIX のこのボタンを押すと、DJ ソフト上のここをクリックしたことになる」という操作パネルの配置のことを言います。

PARTY MIX はコントローラーです。ゲーム機のコントローラーと同じイメージで OK です。

PARTY MIX をつなぐと、このボタンを押したらここが DJ ソフト上の操作できるとか、このつまみを回せば DJ ソフト上のここが反応するといった感じで、付属の Virtual DJ が使いやすいように、メーカーにより既にマッピングされています。なので、PARTY MIX をご購入いただいた方は、何も考えずソフトをインストールして PARTY MIX をパソコンと USB で接続すれば DJ が楽しめます。

・・・が、しかし。

このコンパクトなボディでは、DJ ソフト上のあらゆる操作を完璧にこなすことは難しいんです。もちろん基本的な操作はバッチリできます。1 万円未満でこんなに出来るなんて奇跡です。

ただ、DJ を続けていくと「ああ、こういうことは PARTY MIX では出来ないんだ…」とか、「この機能を使おうと思うとマウスで操作しなきゃダメなんだ…」という壁に必ずブチ当たります。

そんな時、この特典のオリジナルマッピングファイルを適用すると、メチャクチャかゆいところに手が届く PCDJ コントローラーに生まれ変わります。大げさですが、本当です。

このオリジナルマッピングファイルの特典がどれだけ救世主的か、次のページより記していきます。初めて DJ をする人にはわかりにくいかもしれませんが、オタレコスタッフはこのオリジナルマッピングのクオリティーに全員ぶったまげ、口を揃えてひとこと。

**「もうデフォルトには戻れない。」**

## 【 オタレコむらさきカスタムマッピングで出来ること 】

### ○その1：EQでMIDが使えるようになります。（TRIBLEとMIDが別で操作できる）

PARTY MIXはEQのつまみがTRIBLE（高域）とLOW（低域）しかなく、TRIBLEつまみを回すと、Virtual DJ上ではTRIBLEとMID（中域）が同時に操作されるようなマッピングがされています。そのため、本来はTRIBLEのみ操作したり、MIDを操作したりすることができません。しかし、カスタムマッピング適用すると、TRIBLE・MID・LOWのEQが別々に操作可能になります。

### ○その2：フィルターが使用できるようになります。

本来Virtual DJはフィルターを使用することができますが、PARTY MIXではかなり操作がしにくいようなマッピングがされており、限定された状況でしか使いようがありません。しかし、カスタムマッピングを適用すると、フィルターの操作性が格段に上がります。

### ○その3：HOT CUEがコントローラー側で再設定できるようになります。

HOT CUEの設定はコントローラー上で出来ますが、再設定のため解除するという事はコントローラー側の操作では出来ず、マウスを使用するしかありません。

しかし、カスタムマッピング適用すると、設定済みHOT CUEの解除ができるようになります。

### ○その4：LOOP ROLLが使えるようになります。

通常のループ機能は、ループを解除した際、解除された場所からそのまま続きを再生しますが、ループロール機能は、ループ中も曲の時間軸はそのまま進んでいるため、ループを解除した際、ループ再生をしていた時間分進んだところから再生でき、曲の展開を崩すことなくプレイできます。カスタムマッピングを適用すると、このループロール機能をコントローラーで使用可能になります。

## ○その5：トラックサーチができるようになります。

曲の中間や終わりにジャンプしたい場合、Virtual DJ 上の曲の波形をマウスでクリックしなければジャンプすることができませんが、カスタムマッピングを適用すると、ジョグホイールで素早い早送り・巻き戻しが出来るようになるので、曲の途中であってもマウスを使わず、すぐに頭出しできます。

## ○その6：スローストップが使えるようになります。

デフォルトの設定では曲を停止する場合ピタッと止まりますが、カスタムマッピングを適用すると、アナログターンテーブルで停止したように「デュ〜ン…」と止まるようになります。

また、アナログターンテーブルの電源を落としたように徐々にスピードが落ちて行って止まるといった停止方法も可能になるので、演出として加えれば展開を付けることができ、極端にBPMの違う曲をMIXしたい場合などにも役立てることが出来ます。

以上がオタレコむらさきカスタムマッピングで使用可能になる機能です。

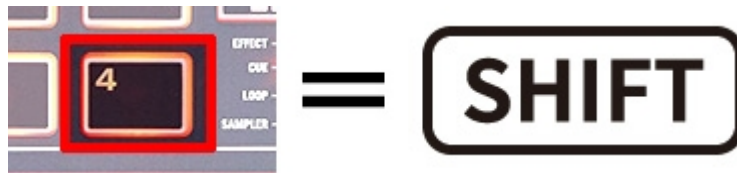
正確には「Virtual DJ には存在する機能なのに、PARTY MIX ではコントロールしきれないから使えない機能となっている部分を、PARTY MIX のコントロールだけでしっかり使えるようにしちゃおう」ということです。

これから初めてDJをされる方にとってはよくわからないことをたくさん書いてしまったかもしれませんが、少しDJを続けていると結構すぐ分かると思います。

次のページからはその使用方法・操作方法をご案内します。

## 【 各機能の操作方法 】

PCDJ ソフトはどれも多機能で、コントローラー上のつまみだけでは操作しきれないため、SHIFT ボタンというものが用意されており、この“SHIFT ボタンを押しながらボタンを押す・つまみを回すことで通常の役割とは違う操作が可能になる”というコントローラーが多く存在します。



PARTY MIX は SHIFT ボタンがありませんので、カスタムマッピングにて **4 ボタンを SHIFT に置き換え**ています。以下がカスタムマッピングで使用可能になる機能の操作方法です。

### ■ LOOP ROLL 機能

---

PAD MODE が LOOP の状態で、SHIFT を押しながら、3 を押すと 1 拍、2 を押すと 1/2 拍、1 を押すと 1/4 拍のループロールが可能です。

※SHIFT を先に離すとループロールが解除されないのので、1～3 のボタンを先に離すようにしてください。

先に SHIFT を離してループロールのままになってしまったら、再度 SHIFT を押し続けると、現在 ON になっているループロールのボタンが点灯しますので、SHIFT を押したまま点灯しているボタンを押すことで、そのループロールを解除できます。

### ■ 頭出し CUE 機能

---

PARTY MIX の基本仕様では最後に押した HOT CUE のポイントが CUE ボタンを押した際の CUE ポイントとなってしまいますが、SHIFT を押しながら CUE を押すと、曲の頭に戻ることができます。

## ■EQ TRIBLE・MIDを別々に操作 / フィルター

---

SHIFT を押しながら GAIN を回すと TRIBLE のみ操作できます。SHIFT を押しながら TRIBLE を回すと MID のみ操作できます。SHIFT を押しながら LOW を回すとフィルターを操作できます。SHIFT を離すとそこでフィルターが固定されます。

※次にそれぞれのつまみを触るときに、先ほど動かしたつまみの最終位置を覚えているため、次に操作するときは一度先ほどのつまみの最終位置まで動かしてからしか操作することができません。

例：SHIFT を押しながら GAIN つまみを 9 時に回して TRIBLE を調整し、その後 SHIFT を離した状態で GAIN つまみを回して GAIN を 1 時に調整した場合、Virtual DJ 上では TRIBLE は 9 時のままになっていますが、コントローラーのつまみは 1 時を向いています。

この状態で SHIFT を押しながら GAIN つまみを回して再度 TRIBLE を調整したい場合、TRIBLE で設定されている 9 時までつまみを動かす必要があります。急に音色や音量が変わらないようにするためのソフト側の仕様です。

## ■スローストップ

---

SHIFT を押しながら再生ボタンを押して曲を止めると、徐々にスピードが落ちていき止まります。アナログターンテーブルの電源を落としたように曲をゆっくり停止させることができます。

## ■トラックサーチモード

---

SHIFT を押しながら SCRATCH ボタンを押すと、ジョグホイールがトラックサーチモードになり、ジョグホイールを使って素早い早送りができるようになります。

再度 SHIFT を押しながら SCRATCH ボタンを押すとトラックサーチモードを解除できます。

### ●SHIFT+SCRATCH ボタンを押下

スクラッチモード⇔トラックサーチモード / ピッチバンドモード⇔トラックサーチモード

### ●SCRATCH ボタンのみ押下

スクラッチモード⇔ピッチバンドモード / トラックサーチモード⇒変更なし

(※トラックサーチモードの状態では SCRATCH ボタンを押すと、裏側ではスクラッチモード⇔ピッチバンドモードが切り替わります。)

例：スクラッチモード状態で SHIFT+SCRATCH ボタンを押してトラックサーチモードに切り替え、この状態で SCRATCH ボタンのみ押すと、トラックサーチモードのままですが裏側ではピッチバンドモードに切り替わるため、次に SHIFT を押しながら SCRATCH ボタンを押してトラックサーチモードを解除した場合、ピッチバンドモードとなります。

## ■楽曲ファイル一覧のフォルダ展開・折りたたみ

---

SHIFT+BROWSE ボタンを押すことでファイルブラウザのフォルダ展開・折りたたみが出来ます。

これでマウスを触る事無く、全てのファイルに PARTY MIX のみでアクセス出来るようになります。



## 【 オタレコむらさきカスタムマッピングの設定方法 】

PARTY MIX をご購入後、OTAIRECORD より送信させていただいたメールに記載の URL より、

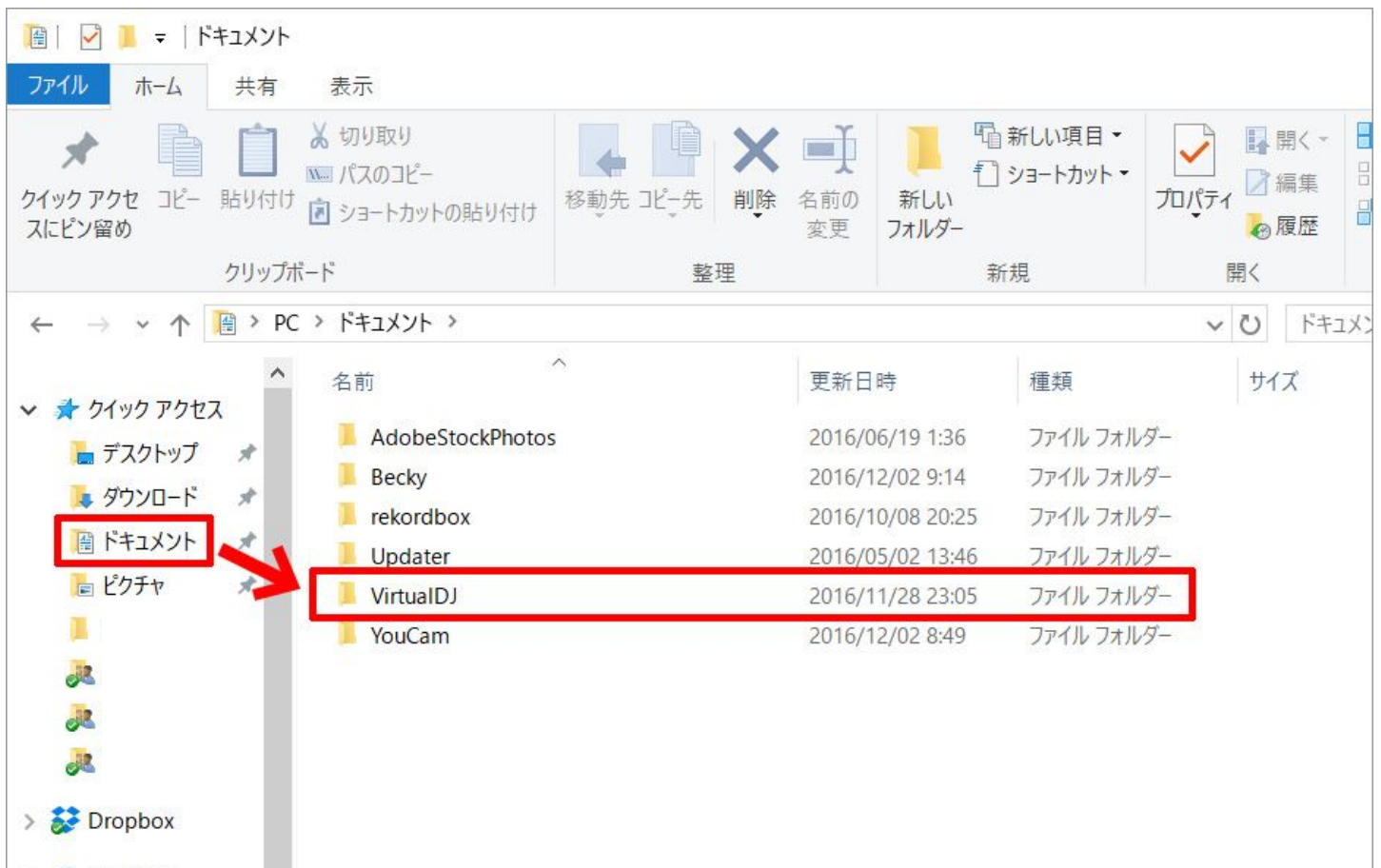
ZIP ファイル（圧縮ファイル）をダウンロードしていただき、解凍すると「Numark Party Mix(otareco murasaki Custom).xml」と「PM Loop.xml」という2つのファイルがあります。

それぞれのファイルを下記の流れで設定することで、カスタムマッピングを適用することができます。

※設定後、反映されていない場合は Virtual DJ を一旦終了し、再起動してみてください。

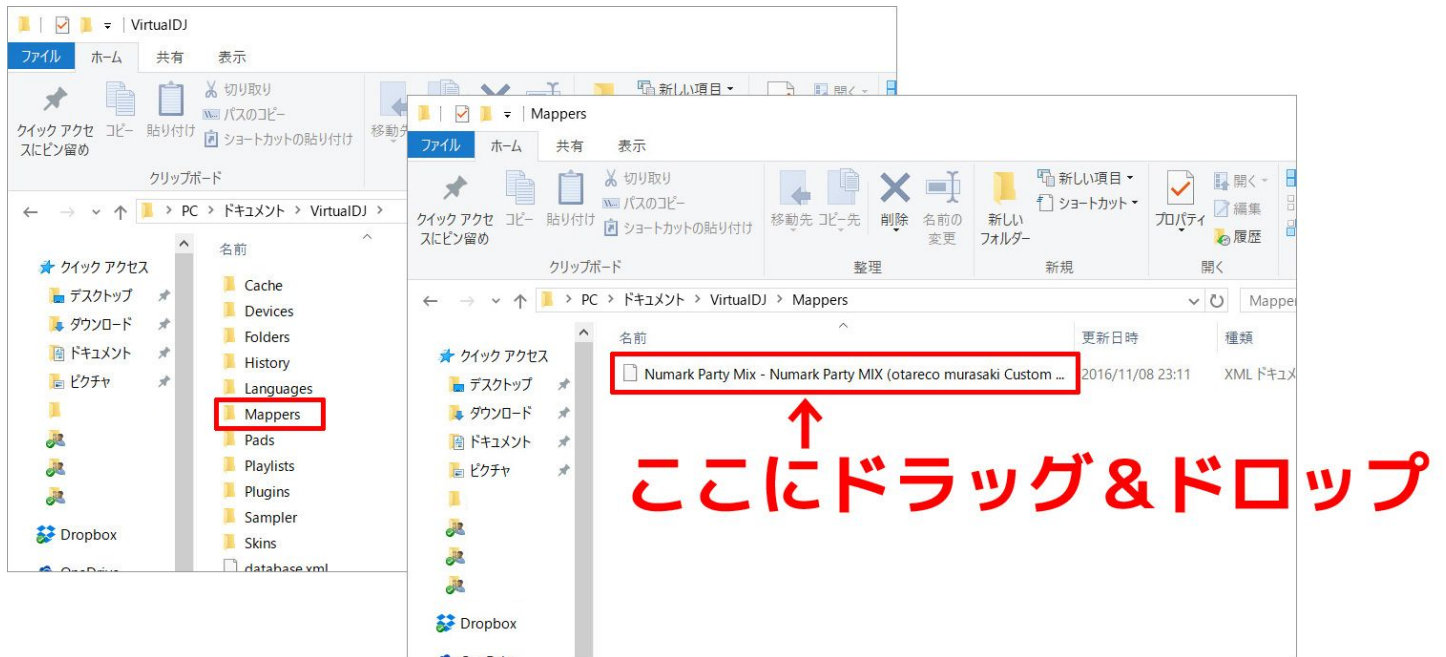
### ①ドキュメント内の Virtual DJ フォルダを開く。

※Mac の場合は「ログインアカウント名>書類>Virtual DJ フォルダ」となります。

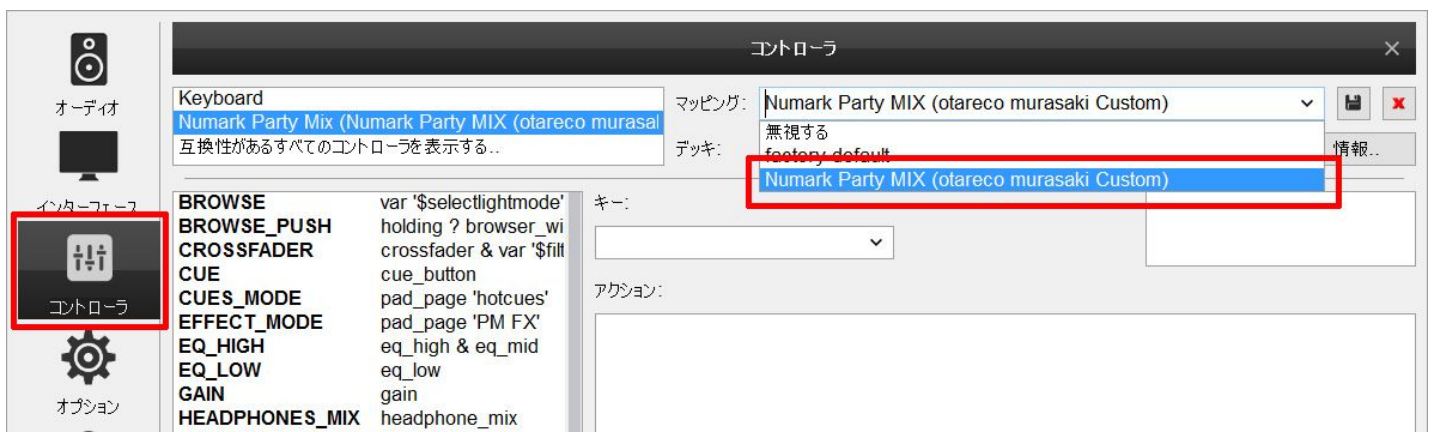


②Mappers フォルダを開き、この中にダウンロードしたファイル、

「Numark Party Mix(otareco murasaki Custom).xml」を入れる。



③Virtual DJ を起動し、右上の設定（歯車マーク）からコントローラーをクリックし、右上の factory default を「Numark Party Mix (otareco murasaki Custom)」に変更する。



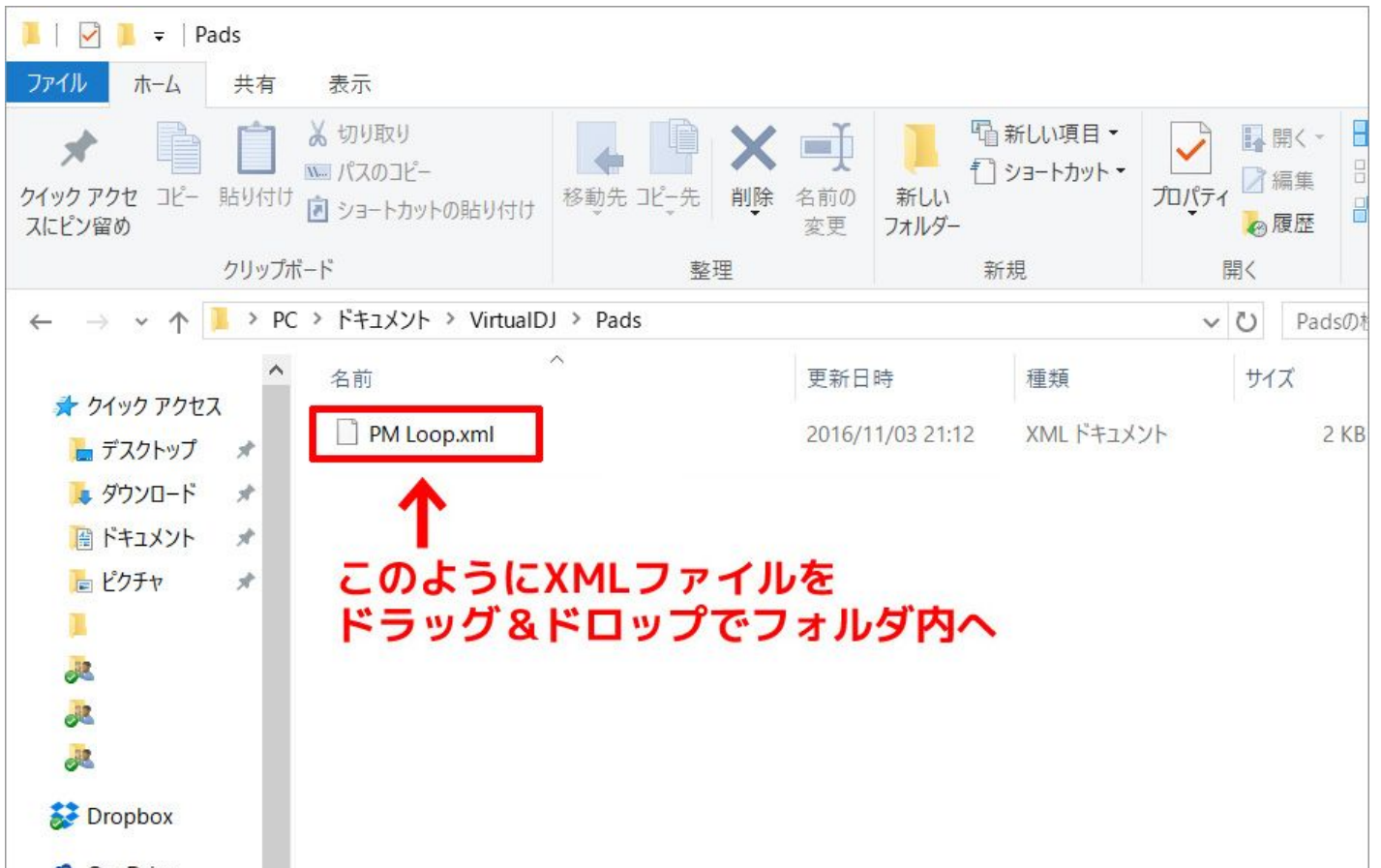
※設定>インターフェースが「Numark Party Mix」になっている場合は、「2Decks」に設定してください。また、設定>オプションの audio の「autoGain」と「autoBPMMatch」はどちらも「no」にされることをお勧めします。

## 【 LOOP ROLL 機能を使えるようにする方法 】

LOOP ROLL は別途以下の手順で設定が必要です。

①ドキュメント内の Virtual DJ フォルダを開く。

②Pads フォルダを開き、この中にダウンロードした「PM Loop.xml」を入れる。



## 【 カスタムマッピング等を解除する方法 】

Virtual DJ を起動し、右上の設定（歯車マーク）から、コントローラーでマッピングを「factory default」にすることでカスタムマッピングの設定を解除できます。

また、同じく設定で、インターフェースを「Numark PARTY MIX」にすることで、PARTY MIX 本来の操作に合わせたオリジナルスキンに変更することが可能です。

## 【 DJむらさき氏 プロフィール 】



東海地区のみならず、全国にその名を轟かすアニソクラブイベントモンスターパーティ「アニソ  
ン祭！」において、オーガナイザー兼レジデント DJを務める。

コスプレダンパやクラブで数々のパーティで DJをこなし、そのキャリアは日本を代表するアニソ  
ン DJといっても差し支えない。

アニソン DJとは何かという哲学を自ら限界まで追求し、紡がれる選曲は、全国のアニソンファン  
から常に注目を浴びる存在である。

新旧問わずざくざくとカットインで繋いでいくスタイルとディスコを彷彿させるマイキングでフロ  
アの空気を変幻自在に操るプレイスタイルが特徴。

二時間程度一緒に居るだけ誰もがすぐにモノマネが出来るようになる程の強い個性の持ち主で、  
LED 小物など光モノが異常に好きという一面もある。

また、アニソンだけでなく音楽機材や音楽理論などにも精通し、多くの人気若手アニソン DJを育  
てており、むらさき氏がアニソンカルチャーの震源地になっているという事は疑いの余地はないで  
あろう。